

新サンサン (燦・鑽) シート

2018.8.08 改訂
2011.12.15 初版

行動指針10項目	していない・できていない	あまりしていない、できてない	一般的な程度でできている	普通レベルより1歩進んでいる	非常によくできている
1 挨拶と5Sを徹底します	<ul style="list-style-type: none"> ほとんど挨拶をしない、又は挨拶しても聞き取れない程度の声の大きさ。 片づけをしない。 身なりを気にせず、清潔感がない。 	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶は相手からされた時に返す程度。 片づけはしているがどこに何があるのかわからない状態。 頭髪や身なりに清潔感が足りない。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分から挨拶の声掛けができている。 使った物は片づける習慣が身に付いている。 身なりに注意を払っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 社内だけでなく外部の人に対しても自分から大きな声で挨拶ができる。 整然と整理が行われている。 作業服など着衣は汚れたら洗う、交換する、が行われており、好感がもてる。 	<ul style="list-style-type: none"> いつも大きな声で感じの良い挨拶ができ、他の「見本」となっている。 単なる片づけではなく、効率的に仕事ができる整理・整頓ができている。 外部の目を意識した、清潔感のある頭髪や身なりで、非常に印象が良い。
2 「オール三幸」の考え方で協力します	<ul style="list-style-type: none"> 周囲との協調性がまったくない、自分勝手な振る舞いが目につく。 周囲をせん動、煽るような言動がみられる。 	<ul style="list-style-type: none"> 他からの協力要請や指示があっても、軽んじたり、反発することがある。 報告や連絡が不正確、または大雑把になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分から気づいたり動いたりすることは少ないが、指示があれば自分以外の業務でも気持ちよく手助けする。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の仕事以外でも困っている人、部署があれば、積極的に手助けし、協力する。 持っている情報を上司や関係先へ報連相が確実にできる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分や自部署のことだけでなく、他の人や他部署・会社全体の事情・状況も考慮した、柔軟な発言・行動ができる。
3 人に喜んでもらえる仕事をします	<ul style="list-style-type: none"> 周囲におかまいなしに、自分の都合を押し通す。周囲のやる気を著しくダウンさせる言動がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 協力するが、気が進まないのか顔や態度に出る。内容が雑になってしまう。 頼みづらい雰囲気を出している。 	<ul style="list-style-type: none"> 頼みやすい雰囲気を中心掛けている。 相手の意図するところを把握し、優先順位をつけ、正確に処理を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 機転や気を利かせた対応で、顧客や他部署に喜ばれる仕事(返答)をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自負を持って顧客や他部署が感動する対応を心掛け、実践している。
4 当たり前のことを当たり前に行います(凡事徹底)	<ul style="list-style-type: none"> 嘘や、ごまかしが多い。 ルールや決め事が守れない。 公私の区別をつけることができない。 	<ul style="list-style-type: none"> 気持ちのムラや気分屋的なところがあり、周りからの信頼が得られていない。 指示されたことができていなくても気に留めない。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の業務や行動指針の意図を理解し、やるべきことをやろう、という意欲・姿勢がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 会社の方針や行事にも率先して取り組んでいる。自分からも企画・提案を出すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 会社方針・指針への取り組みが徹底しており、その取り組みが他社員の見本となって、部署全体の雰囲気を良くしている。
5 自ら反省する素直さを持ちます	<ul style="list-style-type: none"> 反省がない、又は全てにおいて人のせいにし、責任逃れをする。 人からの指摘に耳を貸そうとしない 噂や悪口で他人を陥れようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のまずい点に気がつかない。 人の言うことに素直になれない。 何かにつけて言い訳が多い。 無責任な噂をそのまま流してしまう。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の発言・行動を振り返り、自分に非があれば素直に直す気持ちがある。 言われたことをまずは一旦受けとめる事になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 反省から学び、同じ過ちをしないように意識して行動できる。 指摘されたことに対して感謝し、前向きに受け止める向上心がある。 	<ul style="list-style-type: none"> すべての事柄を、自分の立場に置きかえ、自分として何ができるのか、何をしなければならぬか、という発想で対応し、活かしている。
6 自信と誇りをもった社員になります	<ul style="list-style-type: none"> 自分の業務に責任ややりがいを持っておらず、ポーっとしていたり、周りに迷惑をかけることがよくある。 	<ul style="list-style-type: none"> 業務はこなしているものの、不安や自信のなさから、任されるまでにはいっていない。 やりっ放し、不正確と言われることがある。目くら判をしてしまう。 	<ul style="list-style-type: none"> 適当にやったり安易に妥協したりせず、職位に必要とされる やるべきことを忠実におこなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 職位や仕事に対する考え方や行動に筋が通っている。 	<ul style="list-style-type: none"> その道のプロとしての意識をもち、仕事や自分の業務にプライドをもって取り組んでいる。
7 目標をもって前向きに仕事に取り組めます	<ul style="list-style-type: none"> 目標がない、または重要と思わず尊重していない、はなから諦めている。言っていること、行動が一致しない。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標はあるが、まだ「達成しよう」という意識が薄い、または少ない。 難しいことは、諦めてしまいがち。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標があり、達成しようという気持ちがある。目標も低すぎない。 	<ul style="list-style-type: none"> 高い目標に向かって、未知の業務や自己啓発にも積極的に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 全社目標、部署目標達成を常に頭におき、周囲を巻き込んだ取り組みをしている。

* 管理・監督者項目

8 熱意をもって新しいことや改善に取り組めます	<ul style="list-style-type: none"> 新しいことに否定的で、周囲の足を引っ張る言動が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> やる気や意欲はあるが、ムラがある、途中で切れてしまうことがある。 過去の事例・出来事や現状にこだわって、新しい発想ができない。 	<ul style="list-style-type: none"> 「まずはやってみよう」という考えで自分も取り組んでおり、部下にもそうさせている。 新しいことや情報に対し敏感である。 	<ul style="list-style-type: none"> 言われた事には即対応、最初の一步が早く、危機感をもって新しい事、改善にトライしている。 自分が仕入れた情報を会社・他の管理者に提供している。 	<ul style="list-style-type: none"> 初めての試みでも楽しんでやっており、熱意ある行動や発言で周囲の盛り上げ役となっている。 部下や周囲の牽引役になっている。
9 常に注目されている という意識をもって行動します	<ul style="list-style-type: none"> 言動、態度(暗い、ため息)、身なり、クセなど、自分本位の行動で他社や他の人の目を意識していない。 他の人がこうだから、という言い訳で自分を変えようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 直さなくてはいけない所は分かっているが、改善に取り組むところまではいっていない。(言動不一致、居眠り等) 自分の態度や言動によって周囲や部下のやる気を削いでしまうことがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分を客観的に観察・評価することができる。 会議やミーティングの場では率先して発言し、リードしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の長所・短所を把握し、どのように対処するのが良いか、を常に気をつけている。 「自らが会社の」代表であることを意識した発言・行動ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 部下や他人を変えるためにまずは自分が変わらなくてはならない、ということを理解納得し、実践している。
10 部下や後輩をやる気にさせ、手本となる人間力を身につけます	<ul style="list-style-type: none"> 部下からの人望がなく、頼られたり相談されることが殆どない。 丸投げ、放任、ネガティブ発言により部下のやる気を著しく低下させている。 パワハラ、セクハラ発言をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 指示した事を忘れて、不適当な発言を時々してしまう。 部下のやる事に関心が薄く、部下が困っている時も声をかけずに帰ってしまう。 部下に対し、好き嫌いや不公平な扱いをしてしまいがち。 	<ul style="list-style-type: none"> 自ら率先しようという意欲があり、そのための努力をしている。 発言・行動には気をつけており、部下が不満をためないよう、コミュニケーションを図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 部下の性格や個性を尊重している。 いつも自分の言動を振り返り、自分のレベルアップにつなげている。 部下の状況(私的事項含む)を把握し、適切な手助けや助言を適宜行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 熱心な中にも誠実さ、明るさ、ユーモアがあり、認め上手で「がんばろう」「こうなりたい」という気にさせる魅力がある。 「できない」ではなく「こうしたらできる」という発想で、部下をその気にさせる。